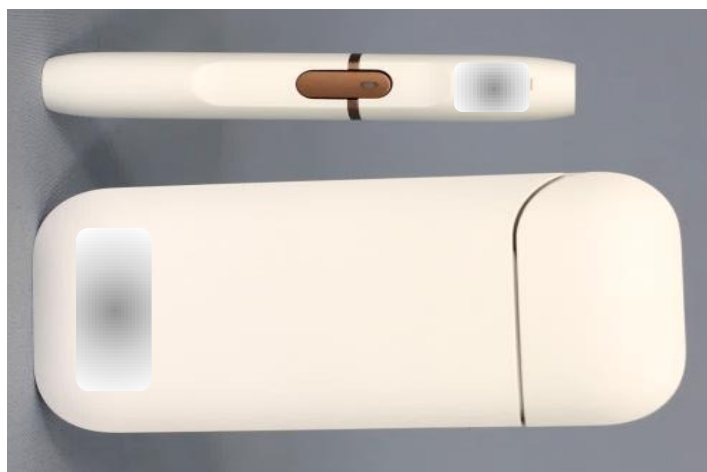


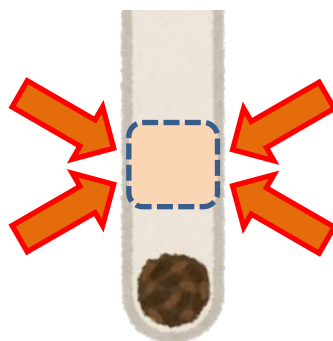
加熱式たばことは

- たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なる。
- 日本国内では、平成26年より順次発売が開始されている。
- 副流煙はほとんど発生しない。

現時点で販売されている加熱式たばこの専用機器（3種類）



- たばこを専用機器で直接加熱し喫煙する。
- 加熱温度は約350℃以下



- たばこを専用機器で直接加熱し喫煙する。
- 加熱温度は約240℃



- 専用液を加熱することで発生させた煙を、たばこ葉を含むカプセルを通過させて喫煙する。
- カプセル内の温度は約30℃

〔参考〕 紙巻きたばこの燃焼温度：700～900℃